

平成29年6月21日（5）

開議 10時15分

○議長 磯永優二君

皆さん、おはようございます。ただいまの出席議員は13名であります。

これより、本日の会議を開きます。

日程第1 議案第33号から、日程第6 議案第38号までを一括議題といたします。
各委員長に付託案件に対する審査の経過並びに結果の報告を求めます。

はじめに、文教厚生委員長。

○7番 福井昌文君

皆さん、おはようございます。それでは、文教厚生委員会の報告をしたいと思います。
文教厚生委員会は、今月15日、全員出席のもと、開催しました。

当委員会へ付託された案件は、条例案件2件と、予算案件2件、合わせて4件でありました。

はじめに議案第33号は、豊前市の特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正であり、慎重審議の結果、全会一致で可決いたしました。

次に、議案第35号は、豊前市国民健康保険税条例の専決処分についてであります。これは、地方税法の一部を改正する政令の公布に伴うものであり、慎重審議の結果、全会一致で承認いたしました。

最後に予算案件であります。議案第37号 平成29年度豊前市一般会計補正予算第2号、及び議案第38号 平成29年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第1号につきましても、慎重審議の結果、いずれも全会一致で可決いたしました。

以上で、報告を終わります。

○議長 磯永優二君

続きまして、産業建設委員長。

○5番 黒江哲文君

皆さん、おはようございます。それでは、産業建設委員会の報告をいたします。委員会は、今月16日に開催いたしました。

当委員会に付託された議案は、予算案件1件であります。

議案第37号 平成29年度豊前市一般会計補正予算を慎重に審議し、また道路愛護についてしっかりマニュアルを作成し、総合ボランティア保険に加入するよう申し入れをし、採決をいたしました。

その結果、全会一致で可決いたしました。以上で報告を終わります。

○議長 磯永優二君

最後に、総務委員長。

○6番 平田精一君

皆さん、おはようございます。それでは総務委員会から報告いたします。総務委員会は、今月19日10時より、全員出席のもと、開催しました。

当委員会に付託された議案は、専決処分議案2件、補正予算議案1件、計3議案であります。

慎重審議をし、採決前に国際交流事業のハワイホームステイにあたっての派遣については、公正を期し、不満の出ないように、また良い施策なので、できるだけ継続するよう申し送りを行い、採決に入りました。

採決の結果、専決処分議案、第34号、36号は、全会一致で承認されました。

補正予算議案第37号も、全会一致で可決されました。以上で報告を終わります。

○議長 磯永優二君

以上で、委員長報告を終わります。

委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありますか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論はありますか。

(「なし」の声あり)

これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第1 議案第33号を採決いたします。

議案に対する委員長報告は、可決であります。

本案を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

日程第2 議案第34号から、日程第4 議案第36号までを一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告は、承認であります。

本案3件を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって本案3件は、原案のとおり承認されました。

日程第5 議案第37号と、日程第6 議案第38号までを一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告は、可決であります。

本案2件を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって本案2件は、原案のとおり可決されました。

日程第7 し尿・ごみ処理等生活インフラ調査特別委員会の調査報告について、と、日程第8 市補助金支出団体の調査に係る特別委員会の調査について、を一括議題といたします。

各特別委員長より、報告を求めます。

○7番 福井昌文君

それでは、し尿・ごみ処理等生活インフラ調査特別委員会の報告をさせていただきます。本委員会は、平成28年9月定例会で、このままでは広域事業が終えんを迎え、生活インフラの整備が進まず、市民負担の増大を招く、という危惧のもと、最終日に議会運営委員会より提案があり、採決の結果、全会一致で可決され、設置されました。

その後、委員会を8回、議会報告会においても意見聴取を行い、慎重かつ積極的に調査を行ってまいりました。

その結果、市長のこれまでの答弁と調査してきた内容が違っていました。このままでは広域事業がなくなり、それに対する経費の負担が増大することが懸念されることが判明いたしました。

また、市民より百条委員会設置の要望書の提出もありました。そこで、我々議員も初心にかえり、わが豊前市のため、執行部、議会が責任を持ち、広域事業等の崩壊寸前の原因究明、豊前市の行政運営の行き詰まりの打開策を模索するためにも、地方自治法に則り委員会を立ち上げたら、と提案がありました。

それを受け、特別委員会としては、議会運営委員会から付託された委員会ですので、議会運営委員会に戻して、地方自治法に則り、委員会を立ち上げるかどうか検討したら、という結論に達しました。

なお、議会運営委員会においては、いま現在では、百条委員会を設置する必要はない、となっております。

また、し尿処理施設は、老朽化が一因と考えられる汚水排出の書類送検がされております。現在は、その行方を見守っている状態であります。

最後に1日も早く生活インフラ整備が進み、市民が安心して暮らせるよう、最善の努力をしていただきますよう、お願いいたしまして、本特別委員会の調査・検討が終了したことを報告させていただきます。ありがとうございました。

続きまして、市補助金支出団体の調査に係る特別委員会の報告をさせていただきます。

本委員会は、平成29年3月定例会で市から補助金を支出している団体の運営状況を調査し、市政発展に寄与するため、と最終日に文教厚生委員会より提案があり、採決の結果、全会一致で可決され、設置いたしました。その後、委員会で5回にわたり慎重に審議してまいりました。

その結果をもとに、関係部署、市関係者に対してスムーズな運営ができるよう、要望、お願いをいたしました。

最後に、市民サービスを維持し、市民が安心して暮らせるよう努力していただきますよう、お願いいたしまして、本特別委員会の調査・検討が終了したことを報告させていただきます。ありがとうございました。

○議長 磯永優二君

以上で、二つの特別委員長の報告を終わります。
特別委員長報告に対する質疑に入ります。
質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

それでは、長期間にわたる調査、審議、誠にありがとうございました。

先ほどの特別委員長の報告のとおり、これをもって、し尿・ごみ処理等生活インフラ調査特別委員会と、市補助金支出団体の調査に係る特別委員会の調査を終了することといたします。

続きまして、日程第9 議案第39号、日程第10 議案第40号を議題といたします。

市長から、追加議案2件が提出されております。これを上程し、議題といたします。

それでは、市長に提案理由の説明を求めます。

○市長 後藤元秀君

皆さん、おはようございます。本定例会に追加提案しております議案につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

議案第39号は、平成29年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算第1号の専決処分についてであります。

平成28年度末において、歳入が歳出に不足する見込みとなり、予算措置について緊急を要したため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により、これを報告し、承認を求めるものであります。

議案第40号は、平成29年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算第2号についてであります。

その補正額は、在宅歯科訪問事業94万5千円で、補正後の予算総額は40億1893万2千円であります。

以上、追加による提出議案の概要について御説明申し上げましたが、緊急かつ必要な案件でありますので、議員各位には慎重に御審議のうえ、すみやかに御議決くださいますようお願い申し上げまして、提案理由の説明といたします。以上です。

○議長 磯永優二君

以上で、議案の上程並びに提案理由の説明を終わります。
これより、質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

ただいま議題となっております2議案につきましては、文教厚生委員会に付託をいたします。

ここで議事運営上、暫時休憩をいたします。

休憩中に文教厚生委員会の開催をお願いいたします。

それでは、暫時休憩をいたします。

休憩 10時29分

再開 11時13分

○議長 磯永優二君

休憩前に引き続き、会議を開きます。

委員長に、付託案件に対する審査の経過並びに結果の報告を求めます。

文教厚生委員長。

○7番 福井昌文君

それでは、文教厚生委員会の報告をいたします。

先ほど休憩中に、委員全員出席のもと、議案第39号 専決処分である、平成29年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算第1号、及び議案第40号 平成29年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算第2号について、審議いたしました。

議案第39号については、国保特別会計において歳入が歳出に不足する見込みとなったため、繰上充用金を専決処分したものであり、慎重審議の結果、全会一致で承認いたしました。

また、議案第40号については、口腔ケア事業に関する補正予算であり、委員から今後も繰上充用を繰り返していくのか、や、国保税の滞納繰越金の取り扱いは、どのように考えているのか、などの意見が出ましたが、慎重審議の結果、全会一致で可決いたしました。

以上で、文教厚生委員会の報告を終わります。

○議長 磯永優二君

以上で、委員長報告を終わります。

委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第11 議案第39号を採決いたします。

議案に対する委員長報告は、承認であります。

委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり承認されました。

日程第12 議案第40号を採決いたします。

議案に対する委員長報告は、可決であります。

委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって本案は、可決されました。

続きまして、日程第13 同意案第3号 豊前市公平委員会委員の選任について、を議題といたします。

市長に、提案理由の説明を求めます。

○市長 後藤元秀君

同意案第3号は、豊前市公平委員会委員の選任についてであります。

豊前市公平委員会委員1名の任期が満了となるため、公平委員会委員として選任することについて、地方公務員法第9条の2第2項の規定により、市議会の同意を求めるものであります。

選任する委員の氏名、住所、生年月日を申し上げます。

氏名	中野 和俊
住所	豊前市大字八屋1817番地9
生年月日	昭和26年6月29日 65歳

であります。よろしく御同意くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長 磯永優二君

市長の説明が終わりました。

豊前市公平委員会委員の選任については、ただいま市長説明のとおり、同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は市長説明のとおり、同意することに決しました。

日程第14 同意案第4号 豊前市固定資産評価員の選任について、を議題といたします。

市長に、提案理由の説明を求めます。

○市長 後藤元秀君

同意案第4号は、豊前市固定資産評価員の選任についてであります。

4月の人事異動に伴い、税務課長を豊前市固定資産評価員として新たに選任することについて、地方税法第404条第2項の規定により市議会の同意を求めるものであります。

選任する委員の氏名、住所、生年月日を申し上げます。

氏名	武道 和宏
住所	築上郡築上町大字高塚735番地10
生年月日	昭和34年7月26日 57歳

であります。よろしく御同意くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長 磯永優二君

市長の説明が終わりました。

豊前市固定資産税評価員の選任については、ただいま市長説明のとおり、同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は市長説明のとおり、同意することに決しました。

ここで、武道税務課長の入室を認めます。

(税務課長、入室あり)

引き続きまして、日程第15 同意案第5号 豊前市教育委員会教育長の任命について、を議題といたします。

審議に入る前に、皆さんに御報告をいたします。戸田教育長から、6月30日付をもって辞職願が市長に提出され、受理されました。

そこで、戸田教育長には、本定例会の最後に御挨拶を受けるように申し入れております。

では、市長に提案理由の説明を求めます。

○市長 後藤元秀君

同意案第5号は、豊前市教育委員会教育長の任命についてであります。

豊前市教育委員会教育長の辞職に伴い、平成29年7月1日から、教育委員会教育長を任命することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により市議会の同意を求めるものであります。

任命しようとする者の氏名、住所、生年月日を申し上げます。

氏名	中島 孝博
住所	豊前市大字八屋1798番地33
生年月日	昭和30年11月11日 61歳

であります。よろしく御同意くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長 磯永優二君

市長の説明が終わりました。

豊前市教育委員会教育長の任命については、市長説明のとおり、同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案については市長説明のとおり、同意することに決しました。

なお、ここで、ただいま教育長として同意されました中島孝博さんに入室をいただき、御挨拶を承りたいと思います。

(中島孝博君、入室)

○中島孝博君

ただいま御承認いただきました、中島です。早速、このような貴重な場を与えていただき、誠にありがとうございます。

この豊前市が誕生した、まさにその年に生まれた者として、大きな縁と、そしてその責任の重さを痛感しております。京築管内の学校で広く教育に携わってきた経験と、福岡県の教育行政に従事した識見を生かし、豊前市の教育のさらなる充実・発展に微力ではございますが、誠心誠意、力を尽くしていきたいと考えています。

僭越ながら、この場をお借りし、私の所信を二つのキーワードに込めてお話させていただきます。まず一つ目のキーワードは、不易と流行という言葉です。古くは芭蕉の言葉に由来するこの言葉は、政府の中央教育審議会答申の中で引用されて以来、現在、広く使われている言葉です。改めて言うまでもなく、不易とは、いつの世であっても変わらない大切なことをさし、流行とは、その時代時代で大切にされるべきものをさします。

今の教育に当てはめて言うならば、不易とは命、人権を大切にする心や基本的な学力の獲得といった、いつの世でも大切にされるべき内容であり、流行とは、これからの社会を生き抜くために、その重要度を増している外国語や、ICTスキルの育成などをさすものと言え、これらは今後さらに大切にしていかなければならないと考えています。

そして、今ひとつのキーワードは、米百俵の精神、という言葉です。これはかつて小泉首相が引用したことで有名になった、長岡藩の故事に由来する言葉です。明治初期、厳しい窮乏の中になった長岡藩に、諸藩から米百俵が届けられます。しかし、当時の指導者は、これを明日の人づくりのための学校設立資金に充て、その結果、設立された学校は後に多くの人材を育てあげることになったのです。

人口減少を基盤とする厳しい経済状況にある今、未来を支える教育、子どもたちに米百俵を投資できる豊前市でありたい、そう考えます。

市民の代表である議員の皆様への御理解と御指導、御鞭撻をお願い申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

(拍手あり)

○議長 磯永優二君

中島さんには、今後、教育長として、本市の教育振興に御尽力をいただきたいと思えます。御活躍を心から御期待しております。

それでは、どうぞ退室なさって結構です。

(中島孝博君、退室)

続きまして、日程第16 選挙第3号 上毛町外一市一町矢方池土木組合議会議員の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思えます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は、指名推選にすることに決しました。

お諮りいたします。

議長において指名することにいたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

それでは、次の方々を組合議員に指名したいと思えます。

敬称は省略いたします。

まず、豊前市大字三毛門201番地8	鈴木 浩二
豊前市大字三毛門362番地	田中 利廣
豊前市大字六郎213番地1	吉永 新一
豊前市大字市丸231番地2	植田 和法
豊前市大字三楽79番地7	篠原 孝仁
豊前市大字久路土673番地1	有延 新一
豊前市大字久路土1271番地1	祐徳 勝行
豊前市大字皆毛384番地1	有吉 次夫
豊前市大字堀立544番地1	川原田 康雄
豊前市大字久路土956番地	水野 憲一
豊前市大字小石原431番地1	行平 裕通
豊前市大字広瀬144番地1	村上 啓

以上、12名の方々です。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました12人の方々を、上毛町外一市一町矢方池土木組合議会議員の当選人と定めることに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました方々が当選をされました。

日程第17 選挙第4号 吉富町外一市中学校組合議会議員の補欠選挙を行います。本組合議員に1人の欠員を生じたので、組合同約第5条の規定により、補充の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は、指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

それでは、為藤直美議員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました、為藤直美議員を当選人とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました為藤直美議員が、吉富町外一市中学校組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により、告知いたします。頑張ってください。

以上で、今定例会に付議されました案件は、全て終了いたしました。

ここで、本定例会、最後になりましたが、今月30日をもちまして勇退されます、戸田教育長から御挨拶をいただきたいと思います。

それでは、戸田教育長、演壇にて御挨拶をお願いいたします。

(議長より戸田教育へ花束贈呈)

(拍手あり)

○教育長 戸田章君

貴重な時間にもかかわりませず、私のために、こうして時間を割いていただき、誠にありがとうございました。また、ただいまは、こうして議会の皆様から花束をいただきまし

た。感激して、涙が出そうです。本当にありがとうございます。

思い起こせば、6年前、前市長でございます釜井市長より、6月23日に教育委員に、ということで辞令をいただきました。1年間、教育委員という立場で教育行政にかかわらせていただき、突然の前教育長の辞職により、当時は教育委員会の互選というかたちで教育長という立場にならせていただきました。3年間でした。

そして地方教育行政が4月に改正されまして、6月にちょうど私の任期というところで、後藤市長より、初代の新教育制度の教育長に、という指名をいただき、皆様方に御了解いただき、本日を迎えることができました。

任期は3年でしたけれども、本当はちゃんと自分の職務を全うして身を引くべきだろうと自問自答しながら、新教育長制度の中で2年間、頑張らせていただきましたけれども、74歳近くになりまして、見かけは体力もあるようですけれども、中身も気力も薄れていく、きょうこの頃でございます。

市長に申し出をし、教育委員会です承をいただき、議長に報告をし、という流れの中で、最後の議会となりました。

5年間の教育長時代、本当に議員の皆様にはお世話になりました。

一番辛かったのは、飲み会です。議会が終わるというところで、本当にたくさん皆さんと一緒に酒を酌み交わしました。私の思いも飲んだ勢いで一生懸命伝えました。また、その中身を、この神聖なる本会議の中で、質問をされ、私も自分の思いの丈をぶつけてきました。しかし、やり直さなければならぬこと、し残したこと、たくさんございます。

先ほどの新教育長の中島先生においては、私と違って、気力・知力・能力、全てこれからの人でございます。私と同様、可愛がってください、指導してください。よろしくお願い申し上げます。

私も30日をもって一市民にかえり、9月議会は御遠慮しますけれども、12月議会より、その傍聴席で議員の皆様、職員の皆様の御活躍を監視に来ます。見させていただきたいと思います。たぶん、やじを飛ばすと思います。議長から、退場、と言われるようなこともあるかも分かりませんが、一市民になって議員の皆様や職員の皆さんの応援団長を務めたいというふうな気持ちでおります。

また、地域の中で、何か役が回ってくれば、断らなく、率先して地域の皆さんのために下働きをしたいというふうにも考えております。

こういう男でございました。またお付き合いをこのまま続けてくれると思います。どうぞ、よろしくお願い申し上げます、感謝を申し上げます、私の拙い挨拶で終わりにさせていただきます。ありがとうございました。お世話になりました。

(拍手あり)

○議長 磯永優二君

戸田教育長の挨拶が終わりました。

戸田教育長さんについては、本当に長い間のお務め、御苦勞様でございました。これからも健康に十分留意され、豊前市発展に御協力のほど、よろしく願いいたします。本当に長い間、御苦勞様でした。

皆さん、今一度拍手をお願いいたします。

(拍手あり)

それでは、市長より発言を求められておりますので、許可をいたします。

○市長 後藤元秀君

平成29年第3回定例市議会を閉会されるにあたり、一言お礼を申し上げます。

去る6月5日に開会されました、このたびの定例市議会におきまして、議員皆様には、今後の市政運営に必要な重要案件について、本会議並びに各委員会を通じ慎重なる御審議を賜り、哀心より敬意と感謝の意を表する次第であります。

お陰をもちまして、今回の提出案件について御議決いただき、誠にありがとうございました。

ここに成立いたしました条例等につきましては、その施策を推進し、市政の一層の伸展と住民福祉の向上に寄与してまいり所存であります。

なお、御審議の間に議員皆様から賜りました貴重な御意見、御提言等につきましては、十分尊重し、今回の御指摘を真摯に受け止め市政運営に細心の注意を払ってまいります。

きょうは最終日、戸田教育長さんが御退任ということで、この場で心に響く御挨拶を聞かせていただきました。市長として、新しい新教育制度の中での新教育長として初めての大役を見事にこなしていただきました。

また、教育行政に新しい風を吹き込んでいただきました。市長として心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

今後ますます元気で地域のためにも尽くしていただきますように、私からも御期待申し上げます。

本当に雨がほしいなと思っておりました。田んぼも畑も干からびておりました。池も水が少なく不安でございましたが、きのうからの雨で一息ついておるところでございます。まさに干天の慈雨、雨不足で水不足で困らないように、めぐみの雨でございました。

これからいよいよこの雨の後、梅雨本番になり、暑さに向かいます。何卒、議員の皆様には御健勝で、市政運営に深い御理解となお一層の御指導、御鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます、お礼の言葉といたします。

ありがとうございました。

(拍手あり)

○議長 磯永優二君

市長の御挨拶が終わりましたので、それでは、これをもって平成29年第3回豊前市議会定例会を閉会いたします。

皆さん、お疲れ様でした。

閉会 11時38分